

# 2017



吉岡町長  
石関 昭

明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃から行政全般にわたりご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

## 年頭のご挨拶



吉岡町議会議長  
岸 祐次

〜人と自然輝く  
まちづくり〜

明けましておめでとうございます。町民の皆さまには、お健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。



▶ 昨年は熊本地震をはじめ、台風や豪雨によって全国各地に被害がおよびました。特に台風十号により、友好交流都市である大樹町は道路の決壊や水道管の破損などの被害に見舞われました。町からは非常用飲料水袋や見舞金を支援させていただきました。被害に遭われた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

こうした経験から、大樹町との友好をさらに深めるとともに、災害に強い町づくりの推進に努めなければならぬと改めて痛感しております。

さて、吉岡町は道路網の整備を背景に人口が伸び続けています。そして、今後も増加することが予想されており、町民の皆さまに「住みやすい、住んでよかった」と感じてもらえる町づくりを実現していかなければなりません。そのため、現在進行中の南下城山防災公園整備事業、駒寄スマートインターチェンジ大型車対応化計画、明治小学校校舎増築事業などの大型建設事業などに加え、平成二十九年は防災行政無線デジタル化事業などが予定されています。このような情報をより広く発信するため、平成二十八年度内をめぐりにホームページをリニューアルして公開する予定ですので、ぜひご覧ください。

結びに、平成二十九年が町民の皆さまにとって希望に満ちた年となることを祈念して、新年のごあいさついたします。

平成二十九年元旦

▶ さて、昨年は、ブラジルのリオでオリンピックが開催され、史上最多四十一個のメダルを獲得。吉岡中学校のサッカー部が全国中学校大会で三位に入賞し、多くの感動をいただきました。

議会では、「開かれた議会」を目指しております。関係団体との懇談会や議会の活動状況を広く住民に提供し、議会と住民の懸け橋となる、議会だよりの編集。インターネットによる本議会の中継と録画配信に努めております。

今、町では、人口が増加し、児童生徒が多くなり、明治小学校の増築や「認定こども園」の建設などが進んでおります。

これからの、まちの課題は、将来を見据えた土地利用対策や少子高齢化の進展に伴う男女共同参画の実現、子育て支援策、住民福祉の向上などがあります。

議会といたしましても、「町の進むべき将来の方向」について、住民の意見を聞きながら、執行機関へさまざまな提言や監視機能の強化に取り組んでまいりたいと思っております。

人と自然が輝き安心して暮らせるまちづくりを目指し、議員一同最大限の努力をまいります。平成二十九年が皆さまにとって、素晴らしい年でありますようご祈念申し上げます、新年のごあいさついたします。

平成二十九年元旦